

Let's Study!!



令和2年9月29日発行
号外2

前期期末テスト テスト範囲



10月13日(火)					10月14日(水)							
1限	2限	3限	4限	給食	5限	6限	1限	2限	3限	4限	給食	5限
数学	理科	英語	美術		授業	授業	社会	技家	国語	保体		授業

教科	範囲	学習のポイント	ワーク提出・点検
国語	教科書 P.49~54 P.65~78 P96~116 ワーク P28~52 P55~72 漢字 第8~17回 単元プリント 4~6,8,9	<ul style="list-style-type: none"> 文節・単語に区切れるようにしておきましょう。(ワークなどの問題を完璧に) ワーク、プリントを繰り返しておきましょう。 漢字スキルで書けないものをチェックして書けるようにしておきましょう。 聞き取り問題も出題されます。 	<ul style="list-style-type: none"> ワーク 漢字スキル 漢字練習帳(スヌーピー) プリント4,5,6,8,9 ※授業で点検します。 提出日は授業でお知らせします
社会	【地理】 教科書 p.36~81 地理の自主学習の本誌 p.20~43 自主学習ノート p.10~24 単元プリント 2~5 同範囲の授業プリント等	<ol style="list-style-type: none"> 【地理】「第2章世界各地の人々の生活と環境」の「7世界に見られるさまざまな気候と広がり」~「第3章世界の諸地域」の「3節 アフリカ州」まで。 自主学習(ワーク)は、本誌に記入して提出 教科書やノート・ファイルをよく読み直してから、ワーク・単元プリントの問題をくり返し解く。くり返し書く。 漢字の語句は漢字で書けるように練習する。 記述問題は何を聞いているのかを確認して問題を解く。 	ワーク本誌(自主学習) 10月12日(月)提出 社会科ファイル、ノート： 提出日は授業で指示します。
数学	2章 文字と式 3章 方程式 ○教科書p.52~103 ○ワーク(学習ノート) P37~84 ○単元プリント 4~7	<ul style="list-style-type: none"> 教科書やワーク、プリントの問題を繰り返し練習しよう。答えだけでなく、途中式を書いて練習しよう。 間違えた問題は、できるまで繰り返し取り組もう。 解説や答えやノートを見ても理解できない問題は質問しよう。 ワークの提出日は厳守する。 	<ul style="list-style-type: none"> ワーク(学習ノート) 10月12日(月) 朝8:10までに後ろのロッカーの上に提出。数学係は1限後休み時間までに出席番号順にしておく
理科	教科書 p.68~107 ワーク本誌 p.26~41 単元プリント 6,7 資料集 p178~190	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりの物質とその性質、気体の性質、物質が水にとけるようす(水溶液の性質)が試験範囲です。 ワークや単元プリントを3回以上繰り返し解きましょう。気体の性質や実験の注意事項を見直しておきましょう。 濃度などの計算問題を練習しておきましょう。 	ワーク本誌 p.26~41 ワークノート p.13~20 プリント6,7 ※提出日は、授業でお知らせします。

英語・美術・技術・家庭・保体の範囲は裏面にあります

英語	教科書 p.42~p.71 ノート p.30~p.63 E-PLUS p.28~p.69 単元プリント4,5,6,7 同範囲の授業プリント	<ul style="list-style-type: none"> • 基本表現は完璧に覚えておきましょう。 • 教科書の音読をたっぷりしましょう。 • ワークは間違った所を2回以上しましょう。 • これまでのプリントを見直し、自分の考えを述べられるようにしておきましょう。 	① ノートp.30~p.63 ② ワークp.28~p.69 10月12日(月)朝一 <u>ロッカーの上</u>
美術	文字をデザインする 絵文字がしゃべりだす 色と光の特徴を知ろう 文様、飾りの小宇宙	授業で配布したプリントを覚えておくこと。 授業で扱った題材の教科書もよく熟読し、覚えておくこと。	作品提出がまだの人は早急に提出しに来ること。
技家	技術分野 教科書 P 20,24,25,36,37,42,44,45,46 ワークシート P 2~16 ※欠席等でワークシートがない人は申し出てください。	<ul style="list-style-type: none"> • 使用目的、使用条件、丈夫な構造などについて説明できる。 • 木材の特徴を説明できる。 • 等角図を描ける。 • 正投影図を理解しておく。 • 製図の寸法が描ける。 • 材料取りの注意点を説明できる。 ※テストには三角定規が必要です。	なし
	家庭分野 教科書 p.20~p.47 授業で配布したプリント	授業でのプリント、同範囲の教科書をよく読んで復習しておきましょう。	なし
保体	保健分野 <ul style="list-style-type: none"> • 教科書 p6~19 • ノート p2~15 体育分野 <ul style="list-style-type: none"> 「陸上競技(短距離走・リレー)」 「水泳(クロール、事故防止の心得)」 「バレーボール」 <ul style="list-style-type: none"> • ノート 該当スポーツのページすべて • ワンダフルスポーツ 該当スポーツのページすべて 	『保健分野』では、漢字で書けるようにしておく。また、教科書やノートの隅々まで確認しておきましょう。 『体育分野』 「陸上競技(短距離走・リレー)」 「水泳(クロール、事故防止の心得)」 「バレーボール」 <ul style="list-style-type: none"> • 特性と歴史 (ワンダフルスポーツをよく見ておく) • 競技上の公式ルール • 技能の名称とポイント 	<ul style="list-style-type: none"> • ノートは各授業で点検します。

テストまでに、必ず課題をすべてすませてください。工夫や努力をした分だけ自分の力になります。

「時間は有限。努力は無限。」テストまでの限られた時間を、自分の工夫や努力で精いっぱい意味のある学習に使って理解を深めてください。このような時間の使い方は、必ず納得のいく結果につながります。これからのみなさんの努力に期待しています。